

## (6) 令和8年度の取組予定

## 令和8年度取組予定 各種ハザードマップの更新・新規作成

阿南市

### ■ 取組

#### 1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

(1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

③ 想定最大規模降雨等による洪水を対象とした洪水ハザードマップの作成 【阿南市】

徳島県による中小河川を対象とした洪水浸水想定区域図の公表に伴う、洪水ハザードマップを更新する。(本市域内に位置する中小河川のうち30河川を対象)

令和7年度に公表した内水浸水想定区域図(本市域内の下水道計画がある2地区分)に基づき、内水氾濫ハザードマップを新規作成を行う。

内水氾濫対象区域



洪水ハザードマップ



## 令和8年度取組予定 中小河川の洪水浸水想定区域図公表に伴う 洪水ハザードマップの更新

小松島市

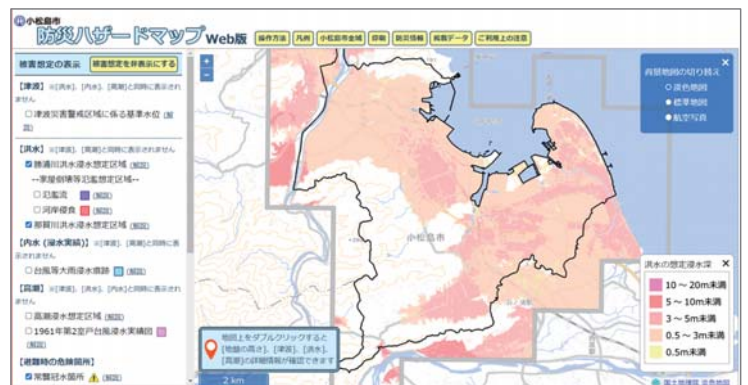
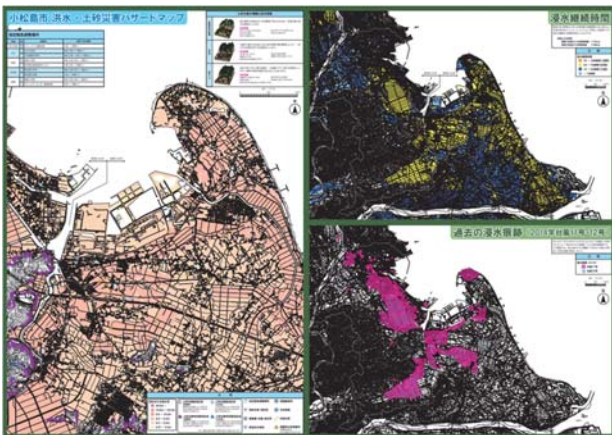
### ■ 取組

#### 1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

(1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

③ 想定最大規模降雨等による洪水を対象とした洪水ハザードマップの作成 【小松島市】

・徳島県より公表される、本市に位置する中小河川14河川の洪水浸水想定区域図を参考に、ハザードマップの更新作業を継続中。



## ■ 取組

## 2. 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組

## (1) 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項

## ⑤ 自主防災組織等の水防活動への参画を促進し、関係機関が連携した水防訓練の実施

【那賀町】

## 避難所開設訓練の実施

大規模災害時に住民自らで避難所開設ができることを目的として各避難所単位で避難所開設訓練の実施を継続する。



避難所開設BOX

品名	数量	単位
フタ付きコンテナ	1	個
ミッションシー (ファース セカンドミッションケース)	1	個
指示物 (指示物等フォルダー)	1	冊
避難所運営マニュアル (フラッグ ファイル)	1	冊
避難所名簿 避難所名簿一覧表	1	式
はさみ	2	本
鉛筆削り	1	個
消しゴム付き鉛筆 (12本入り)	1	ダース
ボールペン (黒) 5本入り	1	セット
油性マジック細字 太字 角芯 8色セット	1	セット
油性マーカー (黒) 細字 極細	4	本
A4コピー用紙 (100枚)	1	部
スケッチブック (A3)	2	冊
クリップボード (A4) タテ	3	枚
表示ダケッ 付ビブス (赤・黄・緑各1枚)	3	枚
保安指示棒	1	本
ランジスタメガホン	1	個
懐中電灯	1	本
電池 (保安指示棒 メガホン用) 6本	1	セット
メジャー	1	個
印刷テープ (立入禁止表示)	1	巻
養生テープ (緑)	1	巻
養生テープ (白)	1	巻
養生テープ (赤)	1	巻
ポリ袋 (45ℓ) 10枚入り	1	パック



鶯敷西部地区避難所開設訓練 (R7.12.7実施)

## 那賀川水系大規模氾濫減災協議会 令和8年度取組予定（継続） 徳島県

## ■ 取組

## 1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

## (1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

① 想定最大規模降雨等による洪水を対象とした浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーションの公表

⑥ 水防災意識社会再構築に役立つ広報

⑦ 地域の寄り合い、各種団体の研修会、小中学校等における水防災意識社会再構築ビジョンに関する教育・訓練を実施

⑧ 住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信

## 2. 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組

## (2) 大規模工場等の自衛水防の推進に関する事項

③ 行政機関、災害拠点病院等の水害時の対応等を検討

【徳島県】

## &lt;水害リスク情報空白域の解消（継続）&gt;

・全ての河川で浸水想定区域図「公表・済」  
市町村が作成する「ハザードマップ」に対して「財政・技術支援」

## &lt;住民への周知・啓発（継続）&gt;

・住民へ広く周知・啓発するため、  
商業施設でのパネル展の開催やパンフレットの配布

## &lt;防災出前講座の実施（継続）&gt;

・避難の実行性を高めるため、  
VR動画等を活用した水害についての基礎知識の学習  
ファミリータイムラインの作成を支援



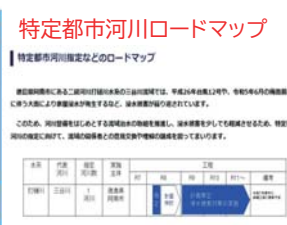
防災出前講座



水災害に関する減災会議



パンフレット



特定都市河川ロードマップ

## 令和8年度取組予定

徳島地方気象台

## ■ 取組

## 1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

(1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

⑥効果的な水防災意識社会再構築に役立つ広報や資料を作成

【徳島地方気象台】

## ①常時接続を用いた市町村への解説

継続

気象台が県内で広く防災対応が必要な気象状況を予測し、自治体の支援が必要と判断した場合、常時接続で気象解説を行い、リアルタイムの防災気象情報を提供する。

## ②アンケートフォームによる振り返りの実施

継続

アンケートを用いて災害の振り返りを実施し、災害発生時の対応を自治体と共同で振り返る。この振り返りを通じて、防災気象情報や自治体支援の改善を図る。

## ③各種防災訓練やイベント等への参加

継続

## ④線状降水帯直前予測（2～3時間前予測）

運用開始予定

これまでの「線状降水帯発生」（30分前～現在）、「線状降水帯半日前予測」に加え、「線状降水帯直前予測」を発生前の2～3時間前を目標に、線状降水帯による大雨発生の確度が高まったことをお知らせする。

- 「防災気象情報に関する検討会」の最終とりまとめ（令和6年6月）を踏まえた**新しい防災気象情報の運用を令和8年出水期から開始する予定**です。
- 新しい防災気象情報では、**住民の避難行動に対応した5段階の警戒レベルに整合させ、災害発生の危険度の高まりに応じて各情報を発表**します。
- この方針のもとで、**情報名称の変更、警戒レベル4相当となる危険警報の新設、洪水関係の情報変更、気象防災速報の新設**など、現行の大雨警報・注意報などの気象庁が発表する防災気象情報が大きく変わります。

## 令和8年度取組予定

徳島地方気象台

## ■ 取組

## 1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

(1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

⑥効果的な水防災意識社会再構築に役立つ広報や資料を作成

【徳島地方気象台】

- 洪水に関する情報は、**洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、これを一般向けの警報扱いとする。**これまでの気象台による市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行わない。
- 水位周知河川の水位の情報は、当面これまで通りの運用とする。  
(水位の実況情報に洪水危険度を付して情報発表することは当面は行わない。)
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけ。**洪水予報河川以外の河川についても大雨に関する情報の中で一緒に扱う。**
- この新しい防災気象情報の運用を**令和8年出水期から開始する予定。**

## 洪水等に関する情報の主な変更点

洪水に関する情報				大雨に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む 洪水警報等	
河川数	3河川(国2、県1)	当面は、大雨に関する 情報で扱う	大雨に関する情報 で扱う	—
発表主体	河川事務所または 県と気象台			気象台
発表単位	河川ごと			市町村ごと
対象とする 主な現象	外水氾濫			内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫
発表指標	水位(実測・予測)			表面雨量指数・流域雨量指数 (解析・予測)
情報 名称	5	レベル5氾濫特別警報	レベル5大雨特別警報	
	4	レベル4氾濫危険警報	レベル4大雨危険警報	
	3	レベル3氾濫警報	レベル3大雨警報	
	2	レベル2氾濫注意報	レベル2大雨注意報	
	1	早期注意情報	早期注意情報	

# 令和8年度取組予定 自然災害伝承碑の取組(継続)

国土地理院

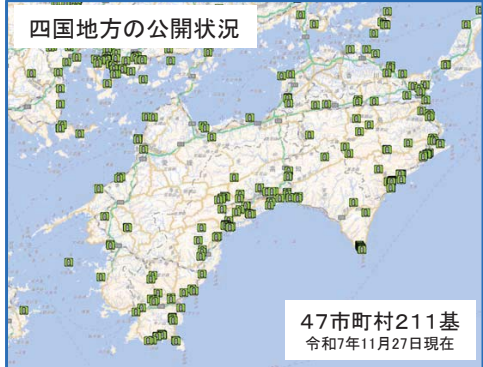
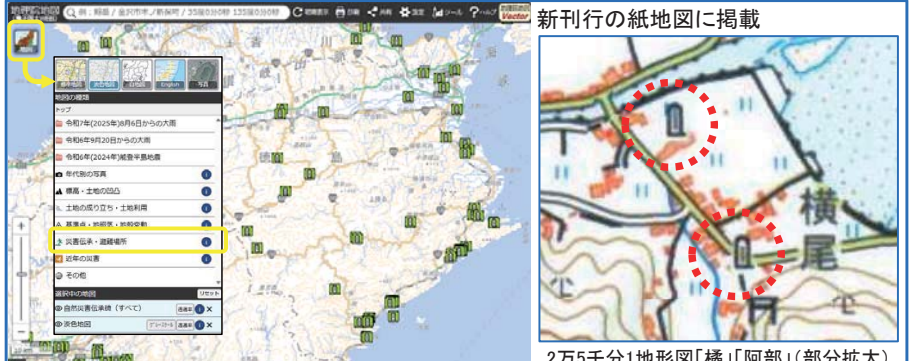
- 取組 1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組
  - (1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項
    - ⑫防災教育の促進

【国土地理院】

○ 過去に起きた津波や洪水などの自然災害の情報を伝える石碑やモニュメントを「自然災害伝承碑」として地理院地図などへ掲載することにより、自然災害の教訓を地域のみならず適切にお伝えし、先人の教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を目指します。

防災基本計画(令和7年7月一部修正)  
第2編第1章第3節国民の防災活動の促進

4 災害教訓の伝承  
国及び地方公共団体は、過去に起こった大規模災害の教訓や災害文化を確実に後世に伝えていくため、(略)広く一般の人々が閲覧できるように地図情報その他の方法により公開に努めるものとする。また、災害に関する石碑やモニュメント等の自然災害伝承碑が持つ意味を正しく後世に伝えていくよう務めるものとする。



地理院地図  
↓  
「災害伝承・避難場所」  
↓  
「自然災害伝承碑」  
↓  
「災害区分」  
↓  
地図記号をクリック  
伝承碑画像をクリック  
↓  
碑名、災害名、伝承内容などが表示されます



# 令和8年度取組予定 指定緊急避難場所情報の取組(継続)

国土地理院

- 取組 1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組
  - (1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項
    - ⑫防災教育の促進

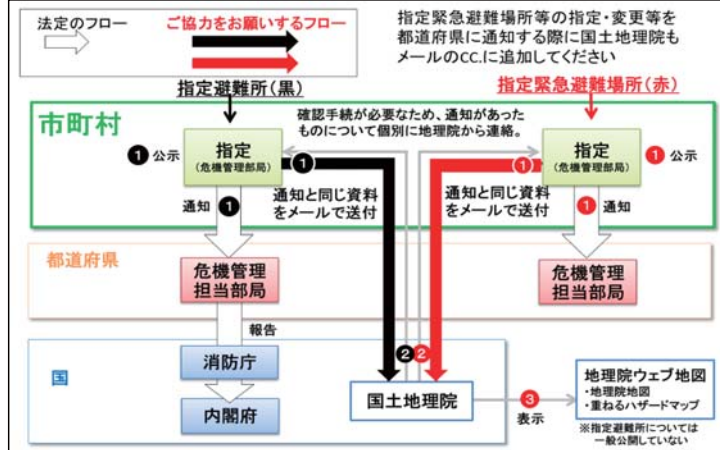
【国土地理院】

○ 指定緊急避難場所情報について、国土地理院のウェブ地図である地理院地図や重ねるハザードマップに掲載するとともに、オープンデータとして提供します。

国土地理院には、災害対策基本法に基づく防災基本計画において、指定緊急避難場所等を反映した地理空間情報の整備、公開に努めることが求められています。

関係市町の皆様におかれましては、指定緊急避難場所等の指定・変更等を都道府県に通知する際には、国土地理院の下記窓口へ同様の資料(データ)をご送付ください。

また、県のご担当者様におかれましては、市町村から指定緊急避難場所等の指定・変更等の通知があった際には、国土地理院の下記窓口へ同様の資料(データ)を送付するよう、お伝え下さい。



■ 公開・更新情報CSVデータ  
国土地理院のウェブ地図に掲載されている指定緊急避難場所のCSVデータをダウンロードできます。

市町村	都道府県	NO	施設・場所名	住所	原簿 No.	洪水 危険 区域 指定 番号	大規模 地震 津波 発生 時 避難 場所	指定 避難 場所 種別	緯度	経度	備考
36204	徳島県阿南市	1	伊島小学校 (林校舎) 校舎2階	徳島県阿南市伊島町門戸3	1	1	1	33.844481	134.8091765		
36204	徳島県阿南市	2	伊島小学校 (林校舎) 校舎2階	徳島県阿南市伊島町門戸3-2	1	1	1	33.84462186	134.8098761		
36204	徳島県阿南市	3	岩船福祉会館	徳島県阿南市岩船町岩船町20-3	1	1	1	33.94166747	134.6180743		
36204	徳島県阿南市	4	岩船小学校グラウンド	徳島県阿南市岩船町岩船町87	1	1	1	33.94206228	134.6157746		
36204	徳島県阿南市	5	岩船小学校校舎2階以上	徳島県阿南市岩船町岩船町87	1	1	1	33.9423738	134.6156137		



【国土地理院窓口】  
メールアドレス: [gsi-hinanjo+1@gxb.mlit.go.jp](mailto:gsi-hinanjo+1@gxb.mlit.go.jp) 電話番号: 029-864-6932  
担当: 国土地理院 応用地理部 地理情報処理課 指定緊急避難場所等グループ

## 令和8年度 取組予定(継続) 出水期前の水防訓練活動

四国地整

- 取組
1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組
  2. 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組
  3. 社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用等の強化の取組

【四国地整】

那賀川河川事務所では出水期に向けて、那賀川・桑野川タイムラインに沿った洪水対応演習を実施します。また、水防団との水防技術訓練や重要水防箇所の合同巡視・点検を実施すると共に、排水ポンプ車の操作訓練や樋門・排水機場の合同点検についても出水期までに実施する予定としています。

さらに、長安ロダム放流警報に関する周知会についても、例年同様開催する予定としております。令和8年度においても引き続きこれらの取組を確実に実施し、万全の体制で出水期を迎えられるよう準備を行います。



洪水対応演習



水防技術訓練



重要水防箇所の合同巡視・点検



排水ポンプ車操作訓練



特別巡視説明会



長安ロダム放流警報周知会

## 令和8年度 取組予定(継続)

四国地整

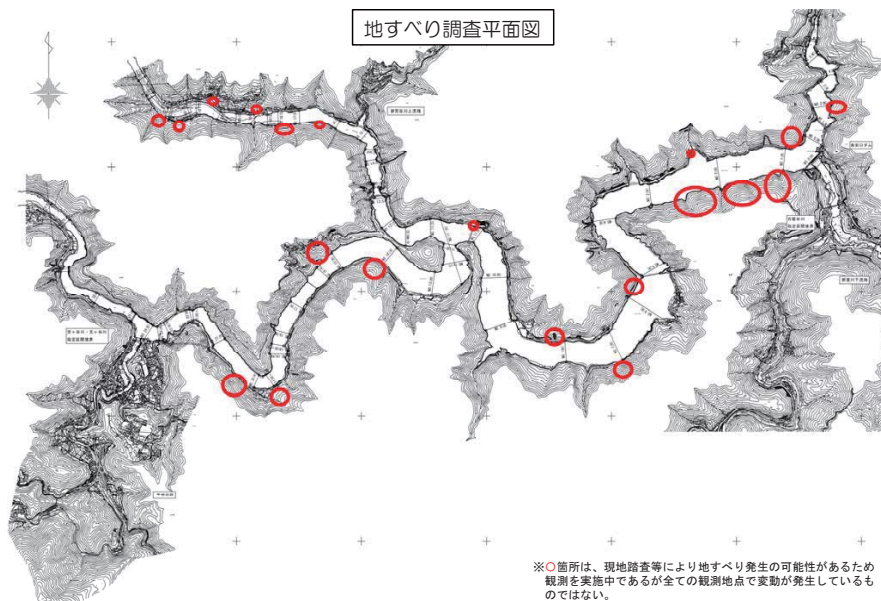
### 長安ロダム貯水池での大規模地すべり発生による上下流域への検討

- 取組
1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組
  - (2) 情報伝達、避難計画等に関する事項
  - ⑦ 洪水時における迅速かつ的確な情報提供等

【四国地整】

令和8年度以降は、貯水池周辺の優先度の高い地すべりブロックを対象に、想定される被害等の影響について確認を実施します。検討においては、地すべり変動が発生した場合に貯水池内に流入する可能性がある土砂移動について検討し、ダム及び貯水池周辺の保全対象へ及ぼす被害の規模や影響について考察します。

上記検討より、ダム及び貯水池周辺の地すべり発生時における影響について、令和8年度以降は関係機関への情報提供を行い共有を図っていく予定です。



※○箇所は、現地踏査等により地すべり発生可能性があるため観測を実施中であるが全ての観測地点で変動が発生しているものではない。